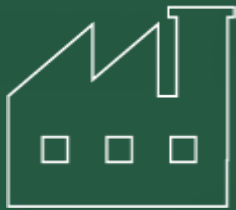


生野小学校 跡地活用計画



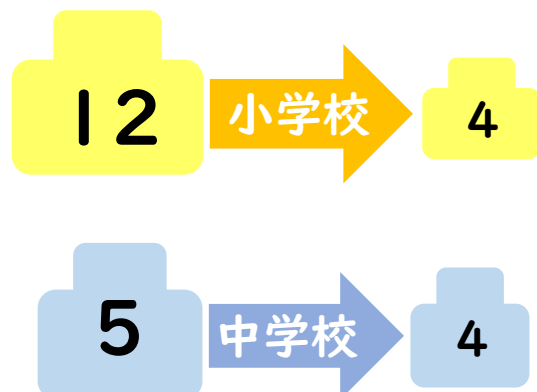
まちぐるみ教育

まちぐるみ教育

地域の多様な
社会的資源に学ぶ

12小学校・5中学校を4小学校・4中学校に再編

生野区では、西部地域において12小学校・5中学校を4小学校・4中学校に再編する案として「生野区西部地域学校再編整備計画」の推進に取り組んでおり、保護者や地域住民にご理解が得られるように取組を進めています。



学校配置の見直しに伴う、小中一貫した教育環境づくりを行うことにより、
目指しているもの

- 災害に強いまちづくりに向けた環境整備などを見据えた新たな学校づくり
- 幼少期から中学校卒業まで地域ぐるみで関わりを持ち安心して子育てができるようなまちづくりの実現

しかし一方で、学校再編の規模が非常に大きく、
区としての課題や、地域からのこんな声も...

学校が地域コミュニティ・地域活動の拠点だったんだけどなくなっちゃう...?

子育て世代が出て行ったり
まちが衰退しない? ?

区西部地域は密集住宅市街地やで!
災害時避難所として校地・校舎は残さなあかん!

そこで!

こうした区の抱える課題や地域の懸念の解消とともに目指すのは...

守

これまでの学校の
避難所機能は
備える!

両立!

まちの活性化に
つながる持続可能な
学校跡地運営

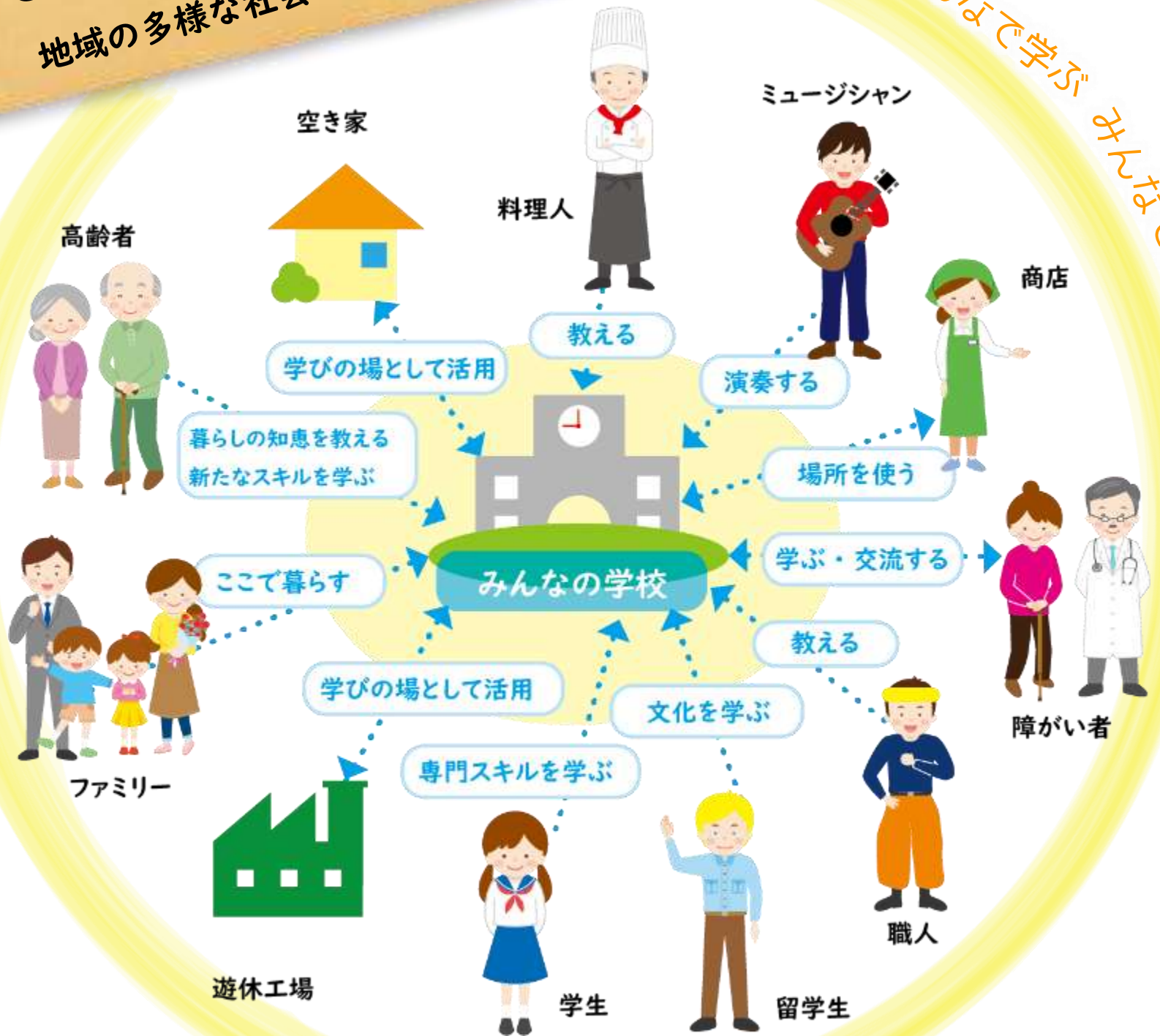
攻

閉校した後も「みんなの学校」として
学校を開いていく!

まちぐるみ教育

地域の多様な社会的資源に学ぶ

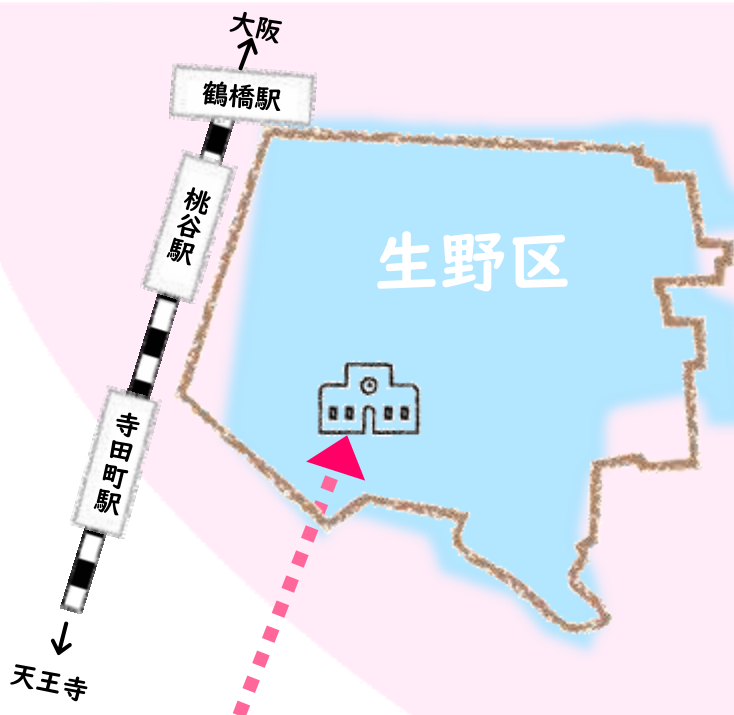
みんなで学ぶ
みんなが創る



学校跡地を

「跡地をどう活用していくか」が肝^{きも}!!

このまちづくり構想を基に生野小学校の具体的な活用方針をまとめたものが、本活用計画です。



ここに
生野小学校があります！

そもそも生野ってどんなまち？

外国籍住民比率が約20%で、近年では中国人やベトナム人の留学生や技能実習生といったニューカマーにより、多国籍化が進んでいる一方、寺社や旧街道筋などの歴史的資産とともに、戦前からの「長屋」や「路地裏空間」などの下町文化が色濃く残る地域でもあります。



整備された防災広場

老朽住宅の建替促進や生活道路等の公共施設整備が計画されています。

このエリアでは

新たな住環境整備が

進められています

大阪市の密集住宅市街地整備のモデル事業として生野区南部地区整備事業が進められているエリアで、住環境の改善、防災性の向上が図られています。とりわけ、生野小学校の西側に位置する市営住宅団地（生野東住宅）には、防災機能の確保と地域コミュニティの活性化を目的とした防災広場や憩いの遊歩道など、新たなコミュニティスペースが整備され、今後も様々な公共施設の整備が計画されている地域です。

つまり、中長期的にエリア価値の上がる地域！